

6月3日、横浜市にある総合病院で職員勉強会が行われ、訪問薬樹薬局 瀬谷の薬剤師・管理栄養士が経腸栄養について講義を行いました。

今回の勉強会は、「腸が動いているなら腸を使おう！」をテーマに行われ、口から栄養を摂れなくなった患者さまに処方する経腸栄養の特徴や栄養投与のルート選択、分類などについて当社薬剤師、管理栄養士がご紹介しました。

参加された方々に、2種類の栄養剤を実際に試飲していただいたところ、「おいしい」「まずい」と、意見が真っ二つに分かれました。この栄養剤は甘いため、毎日飲む患者さまの気持ちになって、どうしたらより美味しく飲めるかなど、皆さんと意見交換をしました。その中で、当社薬剤師・管理栄養士は、冷凍をすると甘みが薄れるので飲みやすい、カレールウを溶かして飲む方法もある、とご提案しました。

普段、患者さまに栄養剤を処方している先生方も、実際にご自身で栄養剤を試飲してみると、毎日飲む患者さまの気持ちを理解でき、よりおいしく飲める方法を考えるきっかけとなったようです。

また、食事が口から摂れる患者さまには、私たち管理栄養士と一緒に食事で栄養を増やす改善をしていただけたら、と当社管理栄養士は話しています。



